

CASE

地域の輪で食品残渣を削減 地域食品資源循環ソリューションの推進

NTT西日本グループのNTTビジネスソリューションは、食品ロスという社会課題に着目し、株式会社ウエルクリエイトとパートナーシップを結び、食品資源を循環させるソリューションの推進に取り組んでいます。



Social Issue

食品ロスにより生じている深刻な社会課題



Solution

食品ロスを取り巻くさまざまな社会課題を解決するソリューションを構築



Social Contributions

ソリューションの可能性を最大化し、地域を活性化

食 べ残り、売れ残りや賞味期限が近い等の理由で、まだ食べられるのに廃棄されてしまう「食品ロス」問題。世界には食料が行き届かず飢餓で苦しむ大勢の人々がいる一方で、日本では年間600万tもの食品ロスが発生しています。

食品ロスといっても、廃棄物が増加するというだけの問題にとどまりません。食品廃棄物を処理する過程では大量の温室効果ガス(GHG)が発生しています。特に水分が多い生ごみの処理には多くのエネルギーを要します。気候変動に関する政府間パネル(IPCC)によると、2010~2016年に排出されたGHGのうち、10%近くが食品ロスに起因して生じたGHGでした。

さらに、食品廃棄物の処分コストも食品関連事業者にとって大きな負担となっており、これらすべてを解決するソリューションへの期待が高まっています。

日本の食品ロスの状況



出典/農林水産省・環境省調べ、FAO、総務省人口推計(2017年)

食 品加工工場や飲食店等で日々発生する食品残渣。これらを廃棄することなく、資源として大地に戻すという発想から生まれたのが地域食品資源循環ソリューションです。地域の食品関連事業者・リサイクルセンター・農家をつなげ、この中で資源循環するしくみを構築しています。残渣は敷地内の装置で一次発酵し、リサイクルセンターに運搬された後、さらなる発酵工程を経て、農家で完熟堆肥として畑で使用されます。特徴的なのは、これまで難しいとされていた野菜や果物等水分を多く含んだ残渣の堆肥化が可能であること、良質の堆肥づくりに必要な温度管理等にNTT西日本の情報通信技術が一役を担っていることです。また、関連先との密なコミュニケーションを大切に考え、社員自ら現場に飛び込み、農作業や分析を重ねた結果をソリューションへとつなげ、課題解決を確実なものにしています。

本 ソリューションは食品ロス削減への貢献はもちろんのこと、残渣の廃棄処理過程で本来生じるCO₂や廃棄物処理コストの削減という効果も実証されています。年間の廃棄処理時のCO₂排出、処理コストをともに5分の1削減することができた導入事例もあります。この結果を受け、2021年10月末時点で25カ所に設置しているリサイクルセンターは順次増設し、循環の「輪」を広く展開する計画です。

さらにこのソリューションが有する可能性を最大化するために、食品残渣に限らない有機系資源の堆肥化の実証実験も進めています。今後も、地球環境を保全し、コロナ禍で打撃を受けた食品事業者の活力を高め、地域全体を元気にしていく私たちの使命を果たすために、課題を抱える方々に寄り添い、共に解決に取り組んでいきます。

NTT西日本グループがめざすSDGsへの貢献

NTT西日本グループは「ソーシャルICTパイオニア」として、さまざまな社会課題の解決を通じ、SDGsの達成に貢献しつづけます。

12 持続可能な消費生活
社会課題解決
食品ロスを減少するしくみを地域に構築

解決から生み出される社会的効果

8 質の高い雇用を創出
資源を効率的に循環させて地域経済を活性化

13 気候変動に具体的な対策を
食品廃棄物の処理過程で排出されるCO₂を削減

VOICE お客様の声

廃棄コストを抑えて生産性を高めることは食品業界共通のテーマです。従来は廃棄物として専門業者に回収・処理を委託してきましたが、廃棄コストは年々上昇しており、環境保全の観点からも何とかできないかと考えていました。

東京促成青果株式会社
代表取締役社長
大竹 康弘様



VOICE 担当者の声

装置の導入効果として、経費削減だけでなく、サーキュラーエコノミー参画による新たな企業価値創造の評価をいただいています。私たちが試験農場で有機野菜を栽培し、堆肥の有効性を確認・実感しています。

NTTビジネスソリューションズ
スマートアグリ事業部
川合 未玲



VOICE 担当者の声

今後、堆肥化や発酵分解が難しい食品残渣や地域の未利用廃棄物等の有機系資源を活用するしくみを検討します。資源を再生エネルギー・炭素化して土壌に固定する等、カーボンニュートラルを超えたカーボンネガティブの実現をめざしています。

NTTビジネスソリューションズ
スマートアグリ事業部
統括部長
中山 実

